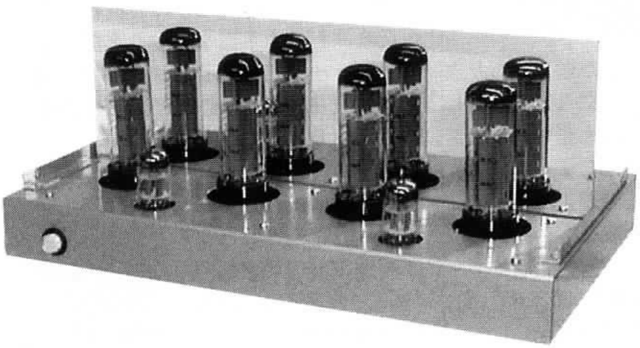
ウエルカム リトルジャイアント EL34プッシュプルパワーアンプ

¥49,800



●主な仕様
使用真空管：12AT7(2)，EL34(2)
回路方式：初段/差動増幅位相反転
　　　　　出力段/自己バイアス動作
最大出力：15W＋15W(8Ω)
入力感度：1.1Vrms
周波数特性：12Hz〜200kHz(−3dB，1W/8Ω)
寸法：350W×170H×200Dmm(突起部含まず)
●問い合わせ・資料請求先
ウエルカム MJ6係
〒220-0051 神奈川県横浜市西区中央1-8-3
TEL 045-324-3865

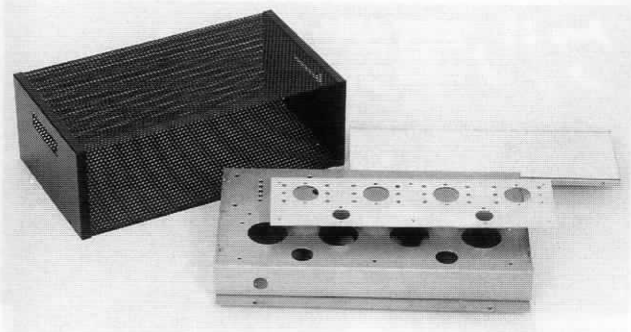
キットといえば，完成品と同等のものを半完成の状態で提供するものを意味していたが，現在では販売店サイドで全パーツを揃えて提供しているものまでを，広義にキットと呼称するようになっている．真空管アンプでは完成品を提供するメーカーそのものが少なくなって，販売店のキットが頼りというのが現状である．

今回紹介する真空管パワーアンプキットもそれに該当する商品で，本誌広告のページでも真空管とパーツ，キット販売でおなじみのウエルカムが製品化したものだ．リトルジャイアントの愛称を持つ本キットは，**EL34(6CA7)**プッシュプルのパワーアンプで，回路の簡素化などでローコスト化を図ったものである．

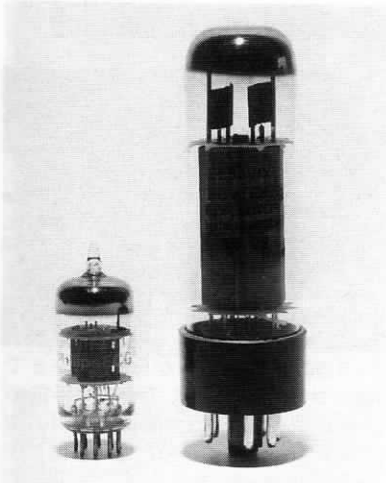
主要パーツでは，電源トランスに春日無線変圧器製，出力トランスにノグチトランス販売オリジナルのPMF-15P，チョークコイルにSEL製を採用．出力管の**EL34**はロシア製のソヴテック，ドライブ管の**12AT7**が米国フィリップスECGと，国際色豊な組み合わせとなっている．



キットの全容．ボンネット付き穴あきシャシーの中に，トランス，機構部品，CR類がコンパクトにパッキングされて届く．2段増幅のシンプルな回路のためCR類は少ないほうだ．自作の場合ならば，部品をすべて集め，シャシーの穴あけ加工が終了した状態



ボンネット付きのリードMK-350を穴あけ加工したシャシー．真空管を落とし込み設置するためのサブシャシー，背面のトランス類との間に立てる鏡張りのパネルが付属

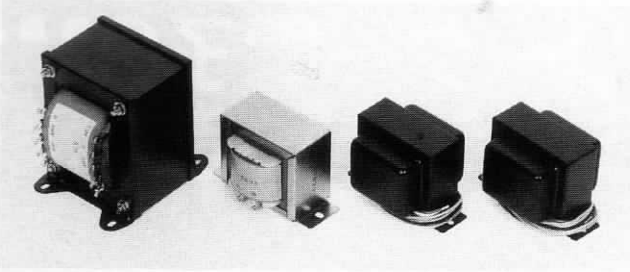


真空管には米フィリップスECG製のJAN-12AT7，ロシア製ソヴテックのEL34が付属．いずれも現在安定供給されている品種

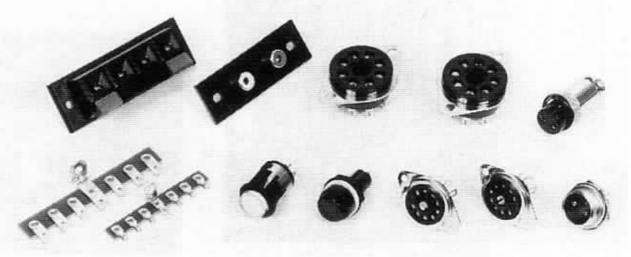
回路構成は，初段部**12AT7**の共通カソードに定電流ダイオードを入れた差動型の位相反転を採用．この1段で電圧増幅と位相反転を行い，CR結合で直接出力管を駆動する．出力段の**EL34**は自己バイアス方式としている．NFBは，出力トランスの2次側から初段差動回路の反転入力グリッドへ施すというシンプルなものである．

アンプの外観を決定するシャシーはリード製で，ボンネットを使用しているためデザイン的には上々である．上部の後面にトランス類，前面に真空管を配置するレイアウトで，トランス類と出力管の間にはパネルが置かれている．パネルは鏡張りとなっていて出力管を映し出しており，バンド型のトランス類のカバーをも兼ねているといえよう．しかし通常のパネルと違い，鏡では輻射熱を出力管に反射してしまうことも考えられるので，デザインを優先した結果ということだろうか．

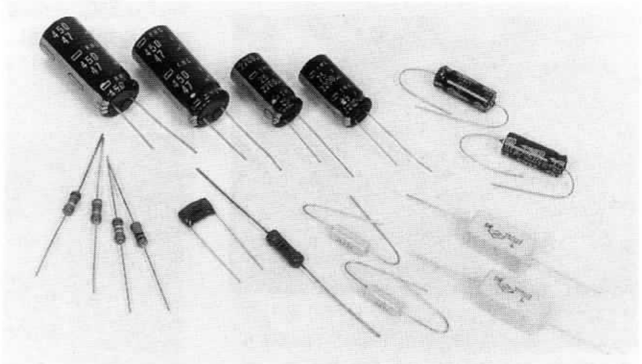
キットにはほぼ実寸大の実体配置図が付いていて，スケッチといった程度であるが，配線図と対照しながら作業を進めるには十分であろう．したがって，初心者向けというより中級以上の人を対象にしたものといってよい．このクラスの人であれば，回路の定数をちょっと変更するだけで**KT88**，**6L6GC**，



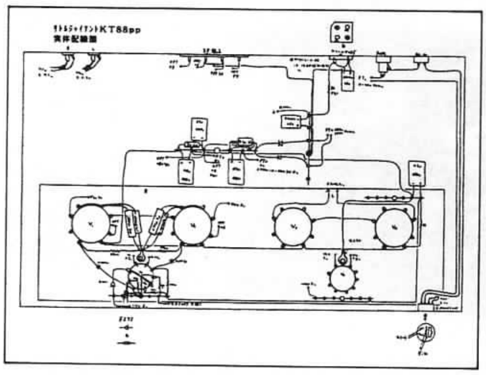
トランス，チョークともバンド型で，実質本位の製品を採用している．電源トランスは250V両波整流300mAの容量を持つ大型品．チョークを挟んで，右2個のOPTはノグチトランスのPMF-15Pで，プッシュプル15W(60Hz)の規模



モールド型ソケット，ワンタッチ式スピーカー出力端子など，機構部品には国産の標準的なものが付属



信号系がカーボン皮膜型，その他が酸化金属皮膜とセメント抵抗のコンビ．コンデンサーは，日本ケミコンとエルナー製のケミコン，フィルムのカップリングコンというオーソドックスな部品使い



マニュアルに付属する実体図

6550，**350B**，**6V6**などに変更できる．その意味では，ローコストでプッシュプルアンプが楽しめる応用範囲の広いパワーアンプキットといえる．

マニュアルと首っ引きで組み立てるのもキットなら，自分の意図したものを自分流にアレンジするゆとりのあるアンプを作るのも，キット作りの醍醐味といえる．

（藤本伸一）